

角替石材店關

好きな美術館のひとつに千葉県佐倉市のDIC川村記念美術館があります。来年休館というニュースで、 入場者数がち倍になったそうです。開催中の企画 展にも興味を惹かれたので、思いけかって行ってきました。「西川勝人 静寂の響き」展はすごく自分の好きな感覚で、とても見ごたえがありました。展示室



の一角にあるお茶席にも予約が間に合い、行くことができました。お茶と和菓子を頂けるのですが、展示のが品と連動した和菓子を選んで気分が上がりました。この美術館の収蔵品も素敵なものが多く、時間をかけていっくり見てしまう作品もあります。今回残念ながら展示されていなかったお気に入りのが品があるので、もう一度見られることを望んでいます。休館の後、美術館が再開してくれると嬉しいです。微力ながら存続の署名にも協力させていただきました。富士市からかなり離れていますが、また行きたいと思わせてくれる場所です。

知っていますか? 11月の記念日

●11月5日は「電報の日」です

電報を申し込む時の 電話番号「115」から 定められましたの 電報は緊急時の通信手 段として利用されていま をが、電話が普及する ようになってからは祝電 や帯電用として使われる



ようになり、2023年1月には「至急来られたし」 のような定文電報は終了しています。 ■発行者:株式会社 角替石材店

専務:角替立弘(つのがい たつひろ)

昭和46年富士市生まれ。

岳陽中、富士宮北高、建築 の学校を経て、東京の設計 事務所で2年間働きました。

父親、妻、長男(23才)、 次男(21才)の3世代5人家族 です。読書とモ/づくりが好き

で、石はもちろん金属や紙を 使って作品を作るのが趣味です!

※国家検定1級技能士(社長)
※二級建築士



角替石材店 展示場 **20.0120-21-6649** 静岡県富士市厚原2108-3



~お墓・仏事のミニ知識~



☆菩提樹ってどんな木?



「菩提樹」は、お釈迦様がその下で悟りを開いたとして知られている樹木です。今日の日本でも各地で菩提樹は見られますが、実はインドの菩提樹は「インドボダイジュ」と呼ばれる木で、日本のものとは種類が異なるのだそうです。日本の菩提樹はシナノキ属の落葉広葉樹で、高さ10メートルほど、6~7月頃に淡い黄色の花を下向きに咲かせます。 臨済宗の開祖栄西が、中国から持ち帰ったと伝えら

れています。一方、「インドボダイジュ」は 熱帯性の植物で、中国や日本では生育に

適さないため、葉の形が似ている木を菩提樹としたとも言われています。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや 言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。



お墓にかかる次の費用のうち、 基本的に非課税となるのは どれでしょう?

- ① 永代使用料
- ② 墓石工事費
- ③ 管理料

686

販売ではなく、所有している 霊園やお寺が非営利目的で 貸付しているために、非課 税となっています。

まちがいさがし





上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。